

## えがおになあれ

38

子どもたちが明るく元気に育つのを  
見ると、未来に希望を感じます。  
毎日を心豊かに過ごし、子どもも大人  
も、「えがおになあれ」…そんな願いを  
込めて、このコーナーを設けました。  
(出雲市要保護児童対策地域協議会)

### 保健室から見た子どもたち

現在、各小中学校で健康的な生活習慣の確立をめざして、さまざまな取組をしています。市内でも中学校校区で連携し、毎月決まった日をテレビ・ゲームなどの付き合い方を考える日したり、その日を含む一週間を家族とのふれあいを大切にする週間として取り組んだりしています。

子どもも大人も多忙な現代、ともすればゆっくりと親子でふれあう時間が少なくなっていないでしょうか。夏休みに家族と出かけ、大きな喜びや感動を味わうことも大切ですが、普段の生活の中でのちょっとした感動（プチ感動）も大切ではないでしょうか。「お手伝いをして『ありがとう。助かったわ。』と『言ってもらえた』『夕焼けがきれいだなあと感じた』『旬の食べ物がつとつもおおいしく感じた』『おうちの人と一緒に並んで読書ができた』『テレビを消したら、虫の音が聞こえた』などなど…。

要保護児童対策地域協議会は、子どもが健やかに育つよう社会のさまざまな機関が子育て中の家庭を見守り、必要に応じて支援し、児童虐待等のない社会を目指すために組織したものです。

保健室に来る子どもたちは、色々なことを聞いてもらいたい、話したいと言葉や態度で訴えているように感じます。テレビやゲームを見ながらの会話ではなく、目と目を合わせての会話でお互いの気持ちや思いが伝わるのだと思います。

ぜひ、普段の生活の中にあるプチ感動をお子さんと一緒にたくさん味わって、親子の会話を楽しんでください。きっとお子さんの笑顔やきらきら輝く瞳が、大人の心も癒してくれると思います。

(執筆：出雲市学校保健会 養護部会)



保健室の窓からは、校庭で元気に遊ぶ子どもたちが見えます。

おたずね／子育て支援課

☎216604

## 出雲の美味しいもん発見！

今月の食材は

### 「佐田みそ」です！

佐田みそは、地元産の米と大豆を使用し、添加物は一切使われていません。

昔ながらの手づくり工程にこだわり、米と大豆の本来の旨味を引き出すよう、丹精込めて作られます。

製造する「NPO 法人まめだがネット」(佐田町)には全国から問い合わせが寄せられる人気商品です。

米麴も自家製。佐田の自然と水が育んだみそは、1年以上じっくりと熟成され、「まめだがネット」が運営する直売所に並びます。普通みそ、塩分控えめの甘みそ、黒大豆を使用したみそなど種類も豊富。

全国に誇る出雲の味をぜひご賞味ください。

おたずね／農業振興課 ☎21-6557



直売所

#### ◇直売所「すさのおの里青空市場」

塩冶有原町 5-2 (出雲警察署南)  
毎週火・木・土曜日 9:30 ~ 13:30 営業



#### ◇直売所「雲海の館」

佐田町原田 737 (ゆかり館駐車场内)  
第2・4木曜日を除く 9:00 ~ 17:00 営業

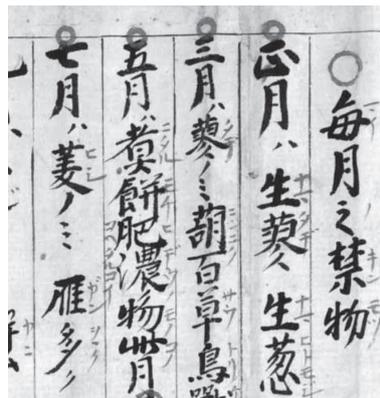


平成25年度 ギャラリー展  
**「出雲市の指定文化財**  
やわたばら  
**佐田町八幡原岩崎家文書**

9月11日(水)～10月14日(月)

◆会場／2階 テーマ展示ギャラリー ◆観覧料／無料

佐田町八幡原岩崎家文書の中には、中世末から近世初期の医学書や浄瑠璃本、謡本などがあります。これらの中には、国内で初めて見つかったものなどがある全国的にも大変貴重なコレクションです。今後の保存・活用のため今年7月に当館指定文化財となりました。



天正14年(1586)「宜禁集(ぎきんしゅう)」(一部)。食品のよし悪し、毎月の祭物等を記したものだ。

斐川中央工業団地の発掘調査現地説明会

・弥生時代の竪穴住居跡、奈良時代の道路など

日時／9月21日(土) 13:30～15:00

場所／出雲市斐川町直江

※足元がすべりやすいので、長靴で現地に集合してください。  
 詳しくは、弥生の森博物館ホームページまたは、文化財課までおたずねください。

ふるさと歴史学習派遣事業

出雲を愛するところを育むため、地域にある文化財等を教材に、当館の職員が出かけ、小中学校で歴史学習を行っています。

希望があれば古墳等の現地を見学しながら学習できます。事前に当博物館にご相談ください。



よすみちゃん



出雲弥生の森博物館

開館時間 9時～17時(入館は16時30分まで)  
 休館日 毎週火曜日(祝日の場合は翌日)

〒693-0011 出雲市大津町2760

☎25-1841 FAX 21-6617

http://www.city.izumo.shimane.jp/yayoinomori



荒神谷博物館情報

平成25年度 荒神谷博物館企画展  
**「謎の大型土器登場!**  
**～弥生時代のコシキ形土器とは～**

9月7日(土)～11月4日(月・振休)

弥生時代の後期から古墳時代の前期にかけて、島根・鳥取県の山陰地域を中心に出土し、東は北陸地方～近畿地方、西は九州・熊本県、南は広島県そして瀬戸内海を越えて愛媛県でも確認されている大型の土器があります。

米を蒸す「こしき」にその形が似ていることから、コシキ形土器と呼ばれていますが、高さ約70cmを超える大形のものもあり、研究者の間では、使い方についての考え方が一致しないことなど、たくさんの謎を秘めています。

今回、出土の中心となる島根・鳥取・広島県内のコシキ形土器が一堂に紹介します。その大きさや形などから、皆さんと一緒に、この土器の使用方法について考えてみましょう。



島根県下出土のコシキ形土器



第97回 荒神谷博物館講演会

9月21日(土) 13:30～15:00

演題:『古代出雲と出土文学資料』

講師:平石充氏(島根県古代文化センター 専門研究員)

資料代:300円 申込不要

ゼミ形式 風土記談義

9月15日(日) 10:00～

講師:平野芳英・杉岡直子・藤岡大拙

受講料:300円 申込不要

最新情報は  
 ホームページ内の  
 ブログや  
 フェイスブックを  
 ご覧ください♪



荒神谷博物館

Archaeological Museum of Kojindani

〒699-0503 出雲市斐川町神庭873-8

☎72-9044 FAX 72-7695

http://www.kojindani.jp

